

# 中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組みの状況

令和2年度



# 中小企業の経営支援に関する取組方針

---

当金庫は、金融業務を通じて「地域社会の繁栄に奉仕する」という基本方針のもと、地域の中小企業および個人のお客さまへ安定した資金供給を行うこと、そして非金融面においても地域の活性化のための各種事業を積極的に展開することが、地域金融機関として最も重要な社会的使命と考え、あらゆる方面から取り組んでおります。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

---

地域金融の円滑化のための基本方針、管理規程等を制定し、お客さまへのきめ細やかな経営改善支援を行うために「金融円滑化推進チーム」を設置するとともに、お客さまからの相談窓口を設置し、地域金融の円滑化に取り組んでおります。

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## 1. 創業・新規事業開拓の支援

### (1)「新規創業者等育成支援業務」の受託

平成25年7月、鹿児島市から「新規創業者等育成支援業務」を受託いたしました。令和2年度も引続き同業務を受託。当金庫職員をインキュベーションマネージャーとして常駐させ、独立、開業を目指すお客さまの事業計画立案のアドバイスや経営面でのサポートの充実を図り、新規創業を支援いたしました。



### ①新規創業者等育成支援業務における創業予定者や事業者への助言等

項目	令和2年度
相談件数	1,290件

### ②新規創業者等育成支援業務における創業者および融資実績

項目	令和2年度
新規創業者	33先
融資実績	18件/54百万円

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## (2) そうしん創業者倶楽部

当金庫は、平成28年8月、創業を計画している「創業予定者」や事業のライフステージの中で難しい時期にある「創業後3年以内の事業者」の支援、地域経済の活性化を目的として「そうしん創業者倶楽部」を設立いたしました。

創業者倶楽部会員の事業所等へ当金庫営業担当がお伺いして、創業期の課題解決に向けた伴走支援を実施いたしました。

## (3) 女性のための創業支援

当金庫は、女性の起業をお手伝いする取り組みとして、鹿児島県よろず支援拠点連携企画「女性起業家のための無料相談会～グループ座談会＆わちゃわちゃ相談会～」を開催いたしました。相談会では、企業経営に関する基本的な知識や資金調達の方法、売上拡大のヒントなど、各種コーディネーターを中心に意見交換を行い、業種の垣根を越えた女性起業家同士の交流や人脈作りの場を提供いたしました。

## (4) 創業・新事業支援実績

項目	令和2年度
支援件数	97件
融資実績	41件/215百万円

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## 2. 成長段階における支援

### (1) 中小企業支援施策の活用支援実績

項目	令和2年度
よろず支援拠点	38件
プロフェッショナル人材戦略拠点	13件
補助金活用	69件
その他	30件

### (2) そうしんアグリビジネスプランコンテストの実施

本コンテストは、鹿児島県の主要産業である農林水産業・食品加工分野における創業および新事業の展開と促進を支援し、地域経済の発展や地方創生に寄与することを目的として、開催しているものです。

令和2年6月、最終選考会を開催し、以下のとおり各賞の選定を行いました。

最優秀賞	大崎町ふるさと特産品振興事業協同組合	優秀賞	奄美料理 暦 代表 牧 真理子さん
			仁科 八起さん
特別賞	鹿児島県立農業大学校 酪農女子グループ	奨励賞	鹿児島県立 加世田常潤高等学校
	堂原 菜央さん		株式会社 寿商会

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## (3) 地域商社室による本業・事業展開支援

新型コロナウイルス感染症の拡大は、事業活動に大きな影響を及ぼしました。当金庫は事業者に対する資金繰り支援はもちろんのこと、コロナ禍およびアフターコロナへ向けた本業のご支援を行いました。

### ① コロナに負けるな！取引先支援事業「フードトラックを活用した販売会」

コロナの影響を大きく受けている飲食店を支援するため、県内各地で、フードトラックによるテイクアウトの商品販売会を実施しました。「困ったときはお互いさま」と、たくさんのお客さまや地域の皆さまにお買い上げいただきました。



# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## ②霧島逸品販路開拓支援事業

これまで対面式が主流とされてきた展示会、商談会ですが、昨年度はオンラインを活用して、霧島地区の事業者と大都市圏内のバイヤー等を繋ぎ、商談会を開催しました。あわせて、成約率を高めるためのオンラインマーケティングセミナーや、専門家派遣によるフォローアップ等を実施しました。



## ③クラウドファンディング「マクアケ」の活用

コロナ禍は、情報発信手段の充実や非対面での販売手段の確保等の必要性を改めて認識する機会でもありました。

当金庫は、国内最大手クラウドファンディング「マクアケ」と提携し、事業者の方々の情報発信、資金調達のご支援を行っています。令和2年度は、27社がWEB商談会に参加、7社がプロジェクトを実行し、全国150万人以上のマクアケ会員に情報を発信しました。



創業100年伝統のさつまあげ。本場鹿児島から冷やして美味しい夏薩摩セットのお届け

(画像引用：マクアケHP <https://www.makuake.com>)

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

---

## ④アジア向け販路拡大推進事業

コロナの影響により、予定していた現地渡航は断念しましたが、オンラインを活用した、新たな事業スタイルを展開しました。

### ( i )海外リモート視察(ベトナム)

令和3年1月、オンライン商談の参加予定企業等を中心に海外マーケットや市場動向をオンラインで視察しました。31社の企業様にご参加いただきました。



### ( ii )オンライン商談会(ベトナム)

令和3年3月バイヤーとテレビ会議システムを利用した商談会を開催しました。9社の企業様にご参加いただきました。



# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## ⑤本店ディスプレイを活用した地域特産品の紹介

当金庫本店営業部のディスプレイコーナーを活用して、各地域の紹介と合わせて、特産品を展示し、商品の情報発信の場として活用いただいています。



(令和2年度紹介地域)

大崎町・長島町・いちき串木野市・錦江町・南大隅町・阿久根市(実施順)

## ⑥人材紹介支援

令和2年11月1日付けで厚生労働大臣より「有料職業紹介事業」の許可を九州の信用金庫では初めて取得しました。今回の許可取得により、地域企業の人材確保に向け、更に踏み込んだ人材紹介支援を展開してまいります。

## (4) 個人保証・不動産担保に依存しない融資の取組み実績

融資商品	令和2年度
パワーアップⅡ・パワーアップⅢ	38件/60百万円
活力融資	36件/100百万円
ご近所ローン	27件/120百万円

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

---

## 3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

### (1) 中小企業支援ネットワーク強化事業

当金庫は「かごしま中小企業再生支援ネットワーク」に支援機関として参加しています。

### (2) お取引先への提言等による事業計画策定支援

営業店・企業サポート部連携により、お取引先との経営会議等における経営改善提案等を通じて、事業計画策定支援を実施しております。

### (3) 外部機関との連携等

鹿児島県中小企業再生支援協議会等への相談促進を図り、経営改善計画策定やバンクミーティング等に積極的に参加しております。また、鹿児島県産業支援センターとの連携により、カイゼンアドバイザー他専門家派遣による支援も行っております。

# 中小企業の経営支援に関する取組状況

## 4. 事業承継支援

お取引先の事業承継をサポートするため、事業承継相談、事業継続支援、事業承継セミナー等を行っております。

### (1) そうしん事業承継アドバイザー制度

平成28年9月、事業承継に悩みや相談事を抱えているお取引先の課題を解決することを目的として、「そうしん事業承継アドバイザー制度」を創設いたしました。当金庫と連携する事業承継アドバイザー(※)等による無償経営アドバイス等のサポートを実施しております。

(※) そうしん事業承継アドバイザー

公認会計士、税理士、司法書士、中小企業診断士、社会保険労務士、建設業コンサルタント、フードプロデューサー、トータルコーディネーター等

### (2) 令和2年度の取組み実績

項目	令和2年度
相談受付件数	298件
個別支援件数	74件

# 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

項目	令和2年度
新規に無保証で融資した件数	1,796件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	12.34%
保証契約を解除した件数	32件

※ 「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

# ビジネスレポートの発行

当金庫では、鹿児島県内の中小企業の景況や経済トピックス等、お客さまのビジネスに役立つ情報を「ビジネスレポート」としてまとめ、年に4回発行しています。

- 中小企業動向調査結果
- 県内で活力あるユニークな取組みをしている企業の紹介
- 鹿児島の経済トピックスや動向
- 医療・健康に関する情報
- 報道機関や支援機関の紹介等



# 地域の活性化に関する取組状況

## 1. SDGs(※)の取組み

### (1)「そうしんSDGs宣言」

当金庫は、持続可能な地域社会の実現に貢献すること、SDGsの普及に努めることを目的として、平成30年10月、全国の信用金庫に先駆けて「そうしんSDGs宣言」を行いました。当該宣言に基づき、様々な取組みを展開しております。

そうしんSDGs宣言

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

#### 地域の社会課題 への取組み

地域が抱える社会課題に対して、当金庫が保有する様々な機能やネットワークを提供し、解決に向けた積極的な事業を展開します。

#### 地域の経済課題 への取組み

地域が持つ資源を活かして、地域の産業、観光の活性化に取り組むとともに、金融支援や本業支援等を通じて、地域の皆さまが抱える経済面の課題に真摯に取り組めます。

#### 地域の環境課題 への取組み

環境保全を推進する自治体や事業者等の皆さまの経営支援、事業展開支援を行うとともに、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域の環境課題に取り組めます。

# 地域の活性化に関する取組状況

(※)SDGs(エスディー・ジーズ)

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために、2030年に向けて世界各国が合意した17の目標と169のターゲット。経済的、社会的、環境的側面に横断的に関わる課題を解決するために、政府・自治体などの公的セクターだけでなく、金融機関を含む民間企業の力が大いに求められています。



## (2) そうしん・ブレーン“21”SDGs共同宣言

そうしんブレーン“21”は、研修や企業間交流などの事業を通じ、会員個々の経営資質の向上と企業発展、ひいては地域社会の繁栄に寄与することを目的として昭和60年に設立されました。

当金庫とブレーン“21”は、SDGsの趣旨に賛同し、より良い地域社会づくりに貢献することを目的として、令和2年10月、ブレーン“21”幹事会にて「そうしん・ブレーン“21”SDGs共同宣言」を表明いたしました。



# 地域の活性化に関する取組状況

## (3) そうしん食の起業家養成アカデミー

豊富な食の資源を持つ鹿児島県にとって、飲食業は重要な産業ですが、廃業率が高いといった課題があります。そこで、令和元年度から飲食業に特化した実践的な支援プログラムの提供を通じて、質の高い創業を支援する「そうしん食の起業家養成アカデミー」を実施しています。

第2期となる今年度は、コロナ禍を踏まえ、フードトラック等、新しい生活様式にもなじむ業態での創業・新分野参入を目指す方々を対象として実施しました。



## (4) 大崎町SDGs推進協議会への参画

当金庫は、これまで大崎町と慶應義塾大学SFC研究所と連携した「リサイクル未来創生プログラムの共同開発」などSDGsにかかる先導的な活動を実施して参りました。

これまでの取組みを更に前に進め、「すべてのモノがリユース・リサイクルされて循環する町(=循環型社会)」を実現したいという大崎町の趣旨に賛同し、「大崎町SDGs推進協議会」へ参画しました。当金庫は、同協議会において、金融機関としての役割を發揮し、持続可能な地域社会のモデルづくりに取り組んでまいります。





# 地域の活性化に関する取組状況

## (5) 錦江町との「地方創生SDGsの推進に係る包括連携協定」の締結

「今の大人から将来の世代にバトンタッチできるまちづくり」と「地域活性化に向けた取組み」を進めることにより、人口減少社会の到来がもたらす様々な課題を克服し、将来に向かって成長力を確保することを目的として、令和2年7月、錦江町と「地方創生SDGsの推進に係る包括連携協定」を締結しました。

協定に基づく取組みの第1弾として、大根占小学校の5・6年生を対象として、「SDGsワークショップin大根占小学校」を開催しました。



## (6) 環境にやさしい超小型EV「コムス」の導入

当金庫は、「そうしんSDGs宣言」および「環境方針」に基づき、店舗新築時の環境対応や資源の節約、エコ関連商品の取扱いなど、環境課題に積極的に取り組んでいます。

営業活動中の環境負荷の低減および職場環境の向上を目的として、環境にやさしい超小型EV「コムス」を全店で5台導入しました。



# 地域の活性化に関する取組状況

## 2. 地域創生に関する取組み

### (1) そうしん地域おこし研究所の設置

慶應義塾大学SFC研究所と当金庫は、平成29年8月「連携協力に係る覚書」を締結し、創設した「そうしん地域おこし研究所」による地域創生、CSV（共通価値の創造）経営等に関わる研究活動を実施しております。

当研究所は、信用金庫らしい、地域と一体となった地域創生の先進的な取組みを研究・開発し、実際に地域で実践することで、地域・企業・信金が相乗効果を発揮して発展する実学の研究を行います。

### (2) 阿久根市・鹿児島国際大学との連携による

#### 「食のまちあくね」特産品ECサイトマーケティング調査事業

阿久根市、鹿児島国際大学と連携し、「クラウドファンディングを導線としたECサイトへの誘導」をテーマに、ECサイトを活用した市内特産品の販路拡大等に関する調査・研究を実施しました。令和3年3月、阿久根市「風テラスあくね」にて調査・研究結果の報告会を実施しました。



# 地域の活性化に関する取組状況

## (3) 信金中央金庫「SCBふるさと応援団」を活用した 鹿児島市への寄附について

当金庫は、信金中央金庫の地域創生支援スキーム「SCBふるさと応援団」を活用し、当金庫の推薦により鹿児島市の地域創生事業に対して、信金中央金庫から10百万円の寄附（企業版ふるさと納税）が行われました。今後、鹿児島市と連携し、市内における新規創業や円滑な事業承継等を推進してまいります。



## (4) アグリハイスクール支援事業

本事業は、将来の県内農業・食品業界の担い手となる農業高校生にプロデザイナーや地元企業とのマッチングによる商品開発、販売会等の機会を提供するものです。

令和2年度は、指宿商業高校の生徒と食品加工業者「小田口屋」をマッチングし、オリジナルさつま揚げ「指宿まるごと揚げ」の開発を支援しました。



# 地域の活性化に関する取組状況

## (5) アグリハイスクール・コマース 青空市2020

新型コロナによって高校生の実習機会が失われていることを踏まえ、天文館テンパーク通りにて販売会を実施しました。

(出店校: 指宿商業高校、加世田常潤高校、  
鶴翔高校、曾於高校、尚志館高校、山川高校)



## (6) 3日間社長のカバン持ち体験事業の実施

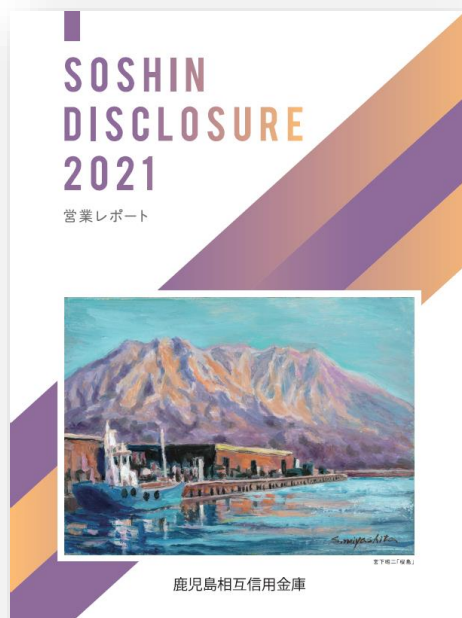
令和2年8月～9月にかけて、地元学生のための就労支援および地元中小企業の人材確保と魅力発信のため、20名の学生と20社の中小企業が参加し、「カバン持ち体験事業」を実施いたしました。



# 地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫では、地域密着型金融の取組みに関して、ホームページやニュースリリース等を通じて、地域や利用者の方々に対し、積極的な情報発信を行っています。

また、ディスクロージャー誌等の発行により、会員の皆さまやお取引先の方々への情報発信の充実にも取り組んでいます。



ディスクロージャー誌  
2021



ミニディスクロージャー誌  
2021

元気なまちづくりを応援します



鹿児島相互信用金庫